



北海道

防衛HOKKAIDO

編集・発行
防衛省北海道防衛局 広報委員会

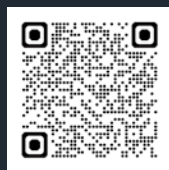
札幌市中央区大通西12丁目 札幌第3合同庁舎
TEL 011-272-7579
<https://www.mod.go.jp/rdb/hokkaido/>



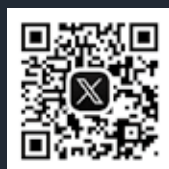
オンネトー
(オンネトーフォトコンテストの入賞作品 足寄町提供)

「絆（きずな）」足寄分屯地・第5特科隊と足寄町の紹介・・・	P2～3
「絆（きずな）」補助事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P4
美幌駐屯地創立記念行事で広報活動・・・・・・・・・・・・・・・・	P4
防衛問題セミナー開催 令和8年版防衛白書・・・・・・・・・・	P5
令和8年度 優秀工事等顕彰状授与式・・・・・・・・・・・・・・・・	P6
防衛政策講座 防衛力の抜本的強化について（最終回）・・・	P7
採用イベント 職員の声（令和8年度防衛省環境月間）・・・	P8
幹部紹介 ～8月・9月人事異動～・・・・・・・・・・・・・・・・	P9
職員採用情報 自衛官等採用案内・・・・・・・・・・・・・・・・	P10

北海道防衛局
ホームページ



北海道防衛局
公式X



2026
9
vol.99



「絆（きずな）」

足寄分屯地・第5特科隊

陸上自衛隊 足寄分屯地の紹介

足寄分屯地は、足寄町の皆様によって設立された「足寄町自衛隊誘致促進期成会」の長年にわたる熱心な誘致活動により平成6年3月に開設されました。

足寄分屯地は北海道で最も新しい分屯地であり、「信頼される分屯地」をモットーに地域との信頼関係を大切にしながら活動しています。現在は北海道補給処足寄弾薬支処と第121地区警務隊足寄連絡班が配置されています。

足寄弾薬支処は、道東地域の要所に位置し、弾薬等の出納、保管、補給、整備及び検査並びに化学火工品の出納及び保管に関する任務を担っており、隊員は任務の完遂に向け、日々職務に励んでいます。



分屯地開設
門標を掛ける様子



分屯地庁舎及び隊舎

足寄町との関係性

足寄分屯地は、足寄町と親密な信頼関係を築き、地域と一体となった活動を推進しています。

協力団体との一体事業として行っている分屯地創立記念行事をはじめ、「冒険王」などの青少年教育事業や足寄音楽祭への支援のほか、近隣火災発生時における消火活動への協力、ボランティア活動の一環として分屯地周辺の清掃活動など地域に根ざした活動を継続しています。

これらの活動を通じて、地域住民の皆様から深いご理解とご信頼をいただいています。

地域での活動
(装備品展示・炊き出し)



分屯地創立記念行事



周辺清掃活動



足寄町に所在する足寄分屯地は、地域の皆様に支えられながら、今年創設33周年を迎えました。

これまでの間、道東地区の唯一の弾薬支処として、弾薬補給等の任務を着実に遂行してまいりました。

これからも分屯地隊員一丸となって任務完遂し、地域の皆様から信頼される分屯地の継承に努めてまいります。

足寄弾薬支処長兼ねて足寄分屯地司令 2等陸佐 坂元 忠彦



帯広駐屯地に所在する第5特科隊は、平成23年以来、15年にわたり、足寄町含む5町を隊区として地域との連携を図っています。

足寄町とは主として防災訓練、足寄音楽祭等の活動を通して平素から良好な関係を構築し、陸上自衛隊足寄分屯地とも互いに協力し合い、信頼され身近な存在として受け入れて頂けるよう日々努力しております。

今後も、地域に信頼される第5特科隊を目指し、隊員一丸となって励んでいきたいと思ひます。

第5特科隊長 1等陸佐 室谷 邦美





「絆（きずな）」

足寄町

「誰もが安心して暮らせる 豊かで活気あふれるまち あしよろ」

毎年6月頃に行われる、高さ2～3メートルになる螺湾ブキの収穫風景



十勝東北部に位置する足寄町は、広大な面積と雄大な自然景観を誇る町です。四季折々に色を変える神秘の湖「オンネトー」や雌阿寒岳、足寄動物化石博物館など多彩な見どころがあります。

農林業が基幹産業で、高さ2～3mに達し北海道遺産にも選定されている「螺湾（らわん）ブキ」をはじめ、放牧酪農による高品質な「ナチュラルチーズ」や、温泉熱を生かして栽培される「いちご」などの特産品があります。雄大な自然と食の恵みを存分に体感できる魅力にあふれた町です。

足寄町と防衛省・自衛隊との関わり

足寄分屯地・第5特科隊の皆様には、平常時から危機管理や防災対策の推進、安心・安全なまちづくりにご尽力いただいています。令和6年度には当町の防災イベントにて、足寄分屯地司令による防災講和や第5旅団第5特科隊による炊き出し、車両展示などで参加していただきました。



足寄分屯地司令による
防災講話



第5特科隊による
防災訓練参加（炊き出し）



町内事業者説明会の様子



防災訓練車両展示の様子

また、足寄高等学校での町内事業者説明会への参加や町内イベントへのブース参加など地域行事への積極的な参加もしていただいています。平成6年の足寄分屯地開設から、長年にわたり地元との各種交流などを通じて地域の活性化にも格別のご貢献をいただいています。



足寄町長 渡辺 俊一

自衛隊の皆様には、国防や災害派遣に加え、地域活動への参加など、国民の安全・安心のため日々献身的な活動をしていただいていることに心より感謝申し上げます。当町といたしましても足寄分屯地や関係機関の皆様との強固な絆を育みながら、誰もが安心して暮らせる、豊かで活気あふれるまちづくりを推進してまいります。



「絆（きずな）」

補助事業

足寄弾薬支処周辺 農業用施設（農業機械） 設置助成事業

防衛省は、防衛施設の設置又は運用により生活又は事業活動が阻害されると認められる場合、「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」第8条に基づき、民生安定施設整備事業として、地方公共団体が必要な施設の整備を実施するときに、その費用の一部を補助しています。

足寄弾薬支処周辺においては、自衛隊車両の通過に伴う交通障害等により農業経営に支障が生じております。この障害の緩和に資するため、農業機械（トラック搭載式バキュームタンカー、牽引式スラリートanker各1台）の整備事業に対して、防衛省がその費用の一部を補助しました。



【補助事業の概要】

補助事業の内容：農業機械 2台
事業年度：令和7年度
補助対象事業費：71,650千円
補助額：47,766千円
(補助率2/3)

足寄町農業協同組合 担当者様のコメント

足寄町の農業は中山間地域特有の狭隘で傾斜地が多く、また積雪寒冷地帯であることから、収益性が低く厳しい経営を余儀なくされており、昨今の度重なる物価高騰の波を受け生産コスト削減が課題でありました。そのような中、令和7年度に防衛省の補助事業を活用させていただき、農業機械を導入することにより、農業経営の安定化を図ることができました。当町の厳しい農業経営を支える貴重なご支援を賜りましたことに、深く感謝申し上げます。



美幌駐屯地創立記念行事で広報活動



北海道防衛局広報ブース

7月20日、陸上自衛隊美幌駐屯地で開催された創立75周年記念行事において北海道防衛局広報ブースを開設し、防衛費の使い方や北海道防衛局の活動について広報活動を行い、当局ホームページ等にアクセスできるQRコードが付いた、オリジナル缶バッジや広報パンフレットなどを配布しました。



北海道防衛局オリジナル缶バッジ



防衛問題セミナー開催

北海道防衛局では、我が国の防衛政策や防衛省・自衛隊の活動等について、北海道の皆様に関心を持っていただくための各種取組を行っており、その一環として、平成19年以降、道内各地で防衛問題セミナーを開催しております。

第52回防衛問題セミナー



花田室長による講演の様子



川上課長による講演の様子

6月12日、函館市芸術ホールにおいて、52回目となる防衛問題セミナーを開催しました。

今回は、講師2名が講演を行いました。

第1部では、防衛研究所戦史研究センター国際紛争史研究室の花田室長が、『昭和100年と日露関係』と題して、講演しました。

第2部では、防衛省防衛政策局防衛政策課の川上課長が、『我が国の防衛政策の現状と課題』と題して、講演しました。

今回のセミナーでは、周辺にお住まいの方など約100名が来場され、大変盛況のうちに終了しました。

参加された方々からは、「大変興味深い内容であり、自身の理解を深めることができた」、「防衛省の目指す方向性を確認することができた」「ロシア側の思考・思惑を学べたのはよかった」など多くの感想をいただきました。

令和8年版防衛白書



令和8年版防衛白書が刊行されました。

表紙は、連続テレビ小説のオープニングアニメも手掛けたアニメーターであり、イラストレーターの刈谷仁美氏によるもので、本白書のテーマである

「未来につながる安全保障」を表現するため、技術などが発展した先にある未来感のある街並みと、その未来に生きる若者たちの笑顔を表現しています。

本白書では、我が国を取り巻く安全保障環境、無人アセット・AIの活用など新しい戦い方をめぐる各国の取組、防衛生産・技術基盤をめぐる状況、さらに様々な任務に従事するプロフェッショナルな隊員の姿などについて、できる限り平易な形で解説・紹介しております。また、防衛省として初めてAI

アバターを活用した解説動画を作成するとともに、「ビジュアル版冊子」や「まるわかり！日本の防衛」も防衛省のホームページで閲覧できますので、ぜひご活用ください。



防衛白書

ビジュアル版



まるわかり！
日本の防衛



令和8年度 優秀工事等顕彰状授与式 ～より優れた品質の防衛施設の整備に向けて～

令和8年7月、北海道防衛局及び帯広防衛支局は、令和8年度優秀工事等顕彰授与式を執り行いました。

優秀工事等の顕彰は、北海道防衛局及び帯広防衛支局が発注した建設工事等において技術・品質が優れ他の模範となるにふさわしい工事、業務及び技術者を顕彰することにより、入札参加者の意欲を高め、建設工事及び業務目的物の品質確保等を図る制度です。



北海道防衛局部長顕彰（工事）



帯広防衛支局部長顕彰（工事）



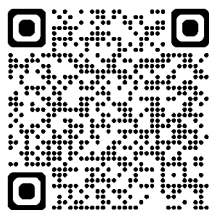
北海道防衛局部長顕彰（業務）



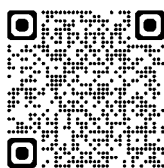
帯広防衛支局部長顕彰（業務）

令和7年度に完成した建設工事等から、北海道防衛局は18者（内技術者顕彰6名）、帯広防衛支局は4者（内技術者顕彰1名）の工事等を選定し、北海道防衛局調達部長、帯広防衛支局部長からそれぞれ顕彰状を授与しました。

優秀工事等顕彰状授与式の
詳細は北海道防衛局ホーム
ページに掲載しています。



その他の入札・契約情報



工事・業務
発注予定



入札公告等
（北海道局）



入札公告等
（帯広支局）



防衛政策講座 防衛力の抜本的強化について (最終回 持続性・強靱性の強化)

2022年12月に策定された、我が国の安全保障政策にかかる主要な文書である「国家安全保障戦略」などの「戦略三文書」において、防衛力の抜本的強化にあたり重視する7つの機能・能力が位置付けられています。最終回は、**持続性・強靱性の強化**について紹介します。

我が国に侵攻を試みる相手に、「事態を長期化させれば侵攻が成功するかもしれない」と思わせず、攻撃を思いとどまらせ、事態を未然に抑止するためには、持続的に、粘り強く国民の皆様を守り続けられる能力が重要となります。

一方で、自衛隊の弾薬や燃料の数量、装備品の可動数などに示される、粘り強く国民の皆様を守り続けられる能力は、現状、必ずしも十分ではありません。こうした現実を直視し、有事において自衛隊が粘り強く活動でき、また、実効的な抑止力となるよう、十分な能力の確保・維持を図る必要があります。

このため、防衛省・自衛隊は、弾薬の生産能力の向上や火薬庫の整備を進め、必要十分な弾薬を早急に確保するとともに、燃料についても必要十分な量を確保していきます。また、定期整備などを行っている装備品以外は全て可動できる体制を早急に確立します。

また、自衛隊員の安全を確保し、有事において作戦能力を容易に喪失しないよう、主要司令部などの地下化や構造強化、施設の離隔距離の確保、施設の集約化を行うとともに、隊舎・宿舎の整備や老朽化対策を行います。さらに、装備品の隠ぺいや欺まんなどを図り、抗たん性を向上させるほか、津波などの災害に対する施設やインフラの強靱化も推進します。

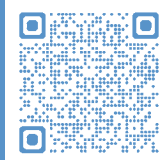
装備品の隠ぺいや欺まんの状況



令和8年版防衛白書から引用



採用イベント



採用最新情報は
こちらから

北海道防衛局は、6月30日、札幌第3合同庁舎にて「防衛省業務セミナー（北海道地区）」を実施しました。

この説明会は、国家公務員採用一般職試験（大卒程度）受験者を対象として、北海道防衛局、北部方面総監部（陸上自衛隊）及び千歳試験場（防衛装備庁）から業務説明を実施後、各機関の若手職員等と業務内容や職場の雰囲気などについて懇談しました。

36名の方に参加いただき、参加者からは「職員の方のやりがいや、出張の経験談など聞くことができた。」「ホームページやパンフレットだけではわからない日々の仕事など、詳しい業務内容を知ることができた点が良かった。」など声をいただきました。

このような説明会を通して防衛省の魅力をもっと伝えてまいります。



職員の声 令和8年度防衛省環境月間

北海道防衛局における令和8年度防衛省環境月間の具体的取組として、美化活動、リデュース・リユース・リサイクル（3Rアクション）及び環境保全に関する情報発信を企画しました。

そのうち、美化活動については、6月10日の業務終了後、有志約30名が参加して、局周辺においてゴミ拾いを行ったところです。参加者からは、「普段、目に留まらない小さなゴミを意外に多く拾えたので、自分が働く地域に少し貢献できた気持ちになれた」などの感想があり、担当者としては、勤務時間が職員それぞれ異なる中で多くの参加者が集まってくれたことに感謝しております。

引き続き、地域の一員として快適で住みやすい環境作りに貢献していくと共に、環境保全に対する関心を高めるための啓発活動に取り組んでまいります。

企画部地方調整課 環境対策室 曾山仁美





幹部紹介 ～ 8月・9月人事異動～

8月7日付で局長を拝命した高橋です。

私は北海道で生まれ育ち、道内外での勤務を経験してまいりました。再び北海道で勤務する機会をいただき、重要な防衛施設が多数所在している北海道で仕事ができることを大変光栄に思っております。

戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面している中、安定かつ円滑な防衛施設の運用に対し、引き続き、関係自治体や地域住民の皆様のご理解とご協力が得られるよう、尽力して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



局 長
高橋 哲也

8月7日付で次長を拝命した鶴岡です。

北海道での勤務は約5年ぶりで2回目となります。こうして再び北海道の地で仕事ができることを楽しみにしていると同時に、北海道における防衛行政の拠点としての役割を担う北海道防衛局次長としての重責に身の引き締まる思いです。

今後とも、皆様の期待と信頼に応えられるよう、力を尽くしてまいりますので、引き続き、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



次 長
鶴岡 隆之

9月1日付で総務部長を拝命した矢吹です。

北海道での勤務は初めてとなりますが、この地で勤務できることを大変うれしく思っています。

道内に多く所在する重要な防衛施設が安定的に使用できるのは、防衛行政及び自衛隊の活動に対する地域の皆様のご理解とご協力があることと認識しております。誠心誠意努めて参りますので、よろしくお願いいたします。



総務部長
矢吹 俊明

在日米軍基地で働く従業員募集のお知らせ

LMO

検索

<https://www.lmo.go.jp>



独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構(エルモ)では、全国各地の在日米軍基地で勤務する従業員の募集を行っています。

従業員の募集の詳細は、[エルモホームページ](#)をご覧ください。

※「求人情報 本州・九州」の求人情報提供メールサービスに登録すると、希望する求人情報がホームページに掲載される都度、お知らせメールが送信されますのでご利用ください。

エルモHP



【エルモ公式X】

求人情報等の募集関連情報を定期的に発信しています。ぜひ、フォローをお願いします。

アカウント名

「独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構(エルモ)@LMO_recruit」



職員採用情報

地方防衛局の事務官・技官について

地方防衛局は、防衛省の地方支分部局として全国の主要都市に所在し、主に事務官(事務職)と技官(技術職)で構成された組織です。防衛政策について地域の皆様の理解を得るための情報提供や説明の実施、自衛隊や在日米軍が使用する防衛施設の建設、防衛施設用地の取得・管理、防衛施設周辺における対策事業や訓練に伴う損失に対する補償など様々な業務を実施しています。全国約2,500名の地方防衛局の事務官及び技官は、行政官・エンジニアとして、「我が国の平和と独立を守り、国の安全を保つ」一翼を担っています。説明会やイベント等も随時実施しております。採用についての詳しい情報は防衛省HPをご確認ください。

国家公務員採用一般職試験(大卒程度試験)

◇行政 ◇デジタル・電気・電子 ◇機械 ◇土木 ◇建築
◇物理 ◇化学 ◇農学 ◇農業農村工学 ◇林学 ◇教養

国家公務員採用一般職試験(高卒程度試験)

◇事務 ◇技術(電気・情報系、機械系、土木系、建築系)
◇林業 ◇農業土木

令和8年度採用試験スケジュール

国家公務員採用一般職試験(大卒程度試験) ※技術職のみ継続募集中!

2/19~3/23	5/31	6/24	7/8~7/24	8/12	随時	10/1以降
申込期間	1次試験	1次試験 合格発表	2次試験	最終 合格発表	採用面接	内 定

業務セミナー開催(本誌に開催報告を掲載) → 官庁訪問(2次試験期間中除く) →

国家公務員採用一般職試験(高卒程度試験)

6/12~6/24	9/6	10/8	10/14~10/23	11/17	随時	採用面接後随時
申込期間	1次試験	1次試験 合格発表	2次試験	最終 合格発表	採用面接	内 定

1次試験以降 業務セミナー開催予定! → 官庁訪問(2次試験期間中除く) →

令和8年度自衛官等採用案内

(受付期間9月以降のものを抜粋しています)

自衛官募集X



種 目	採用人員 ※令和7年度	資 格	受付期間 (締切日必着)	試験期日	合格発表
一般曹候補生 (第3回)	陸: 約5,000名 海: 約1,800名 空: 約1,900名	18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	9月15日~11月20日	1次: 11月28日~12月6日 2次: 令和9年1月7日~13日 ※いずれか1日を指定されます。	1次: 12月17日 最終: 令和9年2月8日
2等陸・海・空士 (任期制自衛官)	陸: 約3,000名 海: 約800名 空: 約900名	18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	年間を通じて行っております。	受付時又は各自衛隊地方協力本部のホームページにてお知らせします。	試験時にお知らせします。
幹部候補生 (第3回)	一般 陸: 約230名 海: 約125名 空: 約94名 専門(陸) 約35名	【大卒程度試験】 22歳以上26歳未満の者 (20歳以上22歳未満の者は大卒(見込)含、修士課程修了者等(見込)含は26歳未満の者) 【院卒者試験】 28歳以上28歳未満の者 修士課程修了者等(見込)含	9月1日~25日	1次: 10月10日 2次: 11月21日~25日	1次: 11月12日 最終: 陸 令和9年1月28日 海 令和9年1月28日 空 12月25日
医科・歯科幹部 (第2回)	陸: 約4名 海: 約5名 空: 約3名	医師・歯科医師の免許取得者	7月30日~10月22日	11月13日	12月17日
幹部候補曹 (第3回)	陸: 約130名 海: 約50名 空: 約60名	20歳以上33歳未満の者	9月1日~25日	1次: 10月10日 2次: 11月21日~25日	1次: 11月12日 最終: 陸 令和9年1月28日 海 令和9年1月28日 空 12月25日
キャリア採用幹部 (第2回)	陸: 約15名 海: 約20名 空: 約50名	大卒以上の者で、応募資格に定められた学部・専攻学科等を卒業後、2年以上の業務経験のある者	8月3日~10月9日	陸: 10月30日 海: 11月6日又は11月9日 空: 11月9日	12月17日
技 術 (第2回)	陸: 約60名 海: 約30名 空: 約30名	20歳以上の者で国家免許資格取得者等	8月3日~10月9日	陸: 10月29日・30日 海: 11月6日又は11月9日 空: 11月9日	12月17日
防衛大学校生 (一般)	人文・社会科学専攻 約40名 理工学専攻 約175名	18歳以上21歳未満の者 (自衛官は23歳未満) 高卒者(見込)又は高専3年次修了者(見込)含	7月1日~10月15日	1次: 10月31日 2次: 11月27日~12月2日 ※いずれか1日を指定されます。	1次: 11月18日 最終: 12月25日
防衛医科大学校 医 学 科 学 生	約85名	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込)又は高専3年次修了者(見込)含	7月1日~10月8日	1次: 10月24日 2次: 12月16日~18日 ※いずれか1日を指定されます。	1次: 12月1日 最終: 令和9年1月29日
防衛医科大学校 看護科学生 (自衛官候補看護学生)	約75名	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込)又は高専3年次修了者(見込)含	7月1日~10月2日	1次: 10月17日 2次: 12月5日・6日 ※いずれか1日を指定されます。	1次: 11月12日 最終: 令和9年2月10日
陸上自衛隊 高等工科学校 生	推薦 約150名 一般 約200名	男子で中卒(見込)17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者 男子で中卒(見込)17歳未満の者	10月1日~11月27日 10月1日 ~令和9年1月14日	令和9年1月9日~11日 ※いずれか1日を指定されます。 1次: 令和9年1月23日・24日 2次: 令和9年2月11日~14日 ※いずれか1日を指定されます。	令和9年1月22日 1次: 令和9年2月9日 最終: 令和9年2月26日
自衛隊奨学生 (第1回) (第2回)	約20名	大学、大学院、高等専門学校等で理学、工学、文学又は法学を専攻しており、正規の課程を修了する年の4月1日現在で26歳未満の者(大学院在学者は28歳未満)	①6月2日~10月9日 ②11月30日~ 令和9年1月29日	①11月7日・8日 ②令和9年2月20日	①令和9年2月9日 ②令和9年5月14日

(注) 1. 記載内容については変更する場合があります。変更事項については自衛官募集ホームページ等でお知らせしますのでご確認ください。
2. 8年度の採用人員につきましては、決定次第、自衛官募集ホームページ等でお知らせしますのでご確認ください。
3. 応募資格年齢の起算日は種目ごと異なっておりますので採用要項又は自衛官募集ホームページ等でご確認ください。
4. その他、詳細については、各採用(募集)要項又は自衛隊地方協力本部で確認してください。

2等陸・海・空士(任期制自衛官)

陸上自衛官として2任期(4年)で退職した場合

給与の総額 **約2,038万円**

海上自衛官として2任期(5年)で退職した場合

給与の総額 **約3,145万円**

航空自衛官として2任期(5年)で退職した場合

給与の総額 **約2,577万円**

任期満了時にもらえる
(特例退職手当)

陸上自衛官

約89万円(1任期目2年)

約186万円(2任期目2年)

海上・航空自衛官

約137万円(1任期目3年)

約191万円(2任期目2年)

指定場所で生活
するともらえる
(指定場所生活調整金)

6年間で

最大120万円

休 日

年間約150日



札幌地方協力本部
011(631)5472



函館地方協力本部
0138(53)6241



旭川地方協力本部
0166(51)6060



帯広地方協力本部
0155(23)5882



お問い合わせは最寄りの自衛隊地方協力本部へ!



2027年国際園芸博覧会
2027.3.19-9.26 横浜・上瀬谷

©Expo2027